

答え合わせ・解説

問1	答え 1 遊牧民	遊牧民は馬や羊などの家畜を飼育し、乳や肉を食料として、また毛皮を衣服として利用し、自然環境に適応した生活を送りました。
問2	答え 2 十字軍	十字軍は、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された武装勢力です。複数回にわたり遠征が行われましたが、本来の目的である聖地の奪還は長続きしませんでした。しかし、この遠征を通じて、進んだイスラムの文化や経済がヨーロッパに流入しました。
問3	答え 4 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を基盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問4	答え 3 インダス文明	この文明の最大の特徴は、モヘンジョ・ダロに見られるような非常に整然とした都市計画です。道路が直交し、各家庭に排水設備や上下水道が整っているなど、当時の世界の中でも極めて衛生的で進んだ都市が作られていました。
問5	答え 2 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問6	答え 4 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問7	答え 1 ファラオ	ファラオは古代エジプトの王の称号であり、政治の最高責任者であると同時に、神々の化身として崇拝される宗教的指導者でもありました。彼らの死後は永遠の命を得ると信じられ、その威厳を示すために巨大な墓であるピラミッドが建設されました。
問8	答え 3 甲骨文字	甲骨文字は、占いの内容や結果を亀の甲羅や牛の肩甲骨に刻んだものです。硬いものに刻むために直線的な線で構成されているのが特徴です。これがのちに形を整えられ、現在の漢字の原型となりました。
問9	答え 4 エジプト文明	エジプト文明は強力な王（ファラオ）を中心とした中央集権的な国家体制で、太陽暦や象形文字など独自の文化が発達しました。また、巨大なピラミッドや神殿などの壮大な建造物を残したことで有名です。
問10	答え 1 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問11	答え 2 太陰暦	月の満ち欠けの周期を約29.5日とし、それを12回繰り返して1年とする太陰暦がつくられました。また、60進法を用いた数や時間の単位など、現代の私たちの生活にもつながる数学的知識がこの時代に発展しました。
問12	答え 3 ミラノ勅令	コンスタンティヌス大帝によって出されたミラノ勅令は、キリスト教を含むすべての宗教の自由を認め、これまで行われてきたキリスト教徒への迫害を停止させる画期的な出来事でした。これにより、信徒の財産が返還されるなど、宗教活動が公的に保証されました。
問13	答え 1 メッカ	商業活動の中でさまざまな価値観に触れたムハンマドは、メッカでイスラム教を説き始めました。しかし、既存の偶像崇拝を否定したため、有力者から弾圧を受けることとなります。その後、ムハンマドは拠点をメディナへ移して勢力を蓄え、再びメッカを無血開城して聖地と決めました。
問14	答え 3 アッラー	ムハンマドは、メッカで瞑想中に唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し「アッラーのほかに神なし」と説きました。この教えは、神の前での平等を説いたため、多くの人々に受け入れられました。
問15	答え 4 大化	645年の大化の改新により「大化」という元号が定められました。これは中国の制度を模倣し、天皇の権威を象徴するために導入された新しい試みです。中央集権的な国家体制を築く「公地公民」や「班田収授の法」といった施策がこの改革の大きな柱となりました。
問16	答え 2 60進法	60という数字は割り切れる数が多く、分割や計算に非常に便利であったため、この計算法が発達しました。この知恵によって月の満ち欠けを元にした太陰暦が作られ、暦の基礎が整えられました。